

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
選択科目	2単位 資格関連	色彩学入門	柳沢美樹	2年次	春

授業のキーワード	色彩 AFT色彩検定 カラーコーディネート
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	抽象的な部分や感覚に左右される部分の多い色の世界を配色の実技演習等を通して系統的に理解し、文部科学省後援色彩検定（AFT）3級合格を目指す。
履修のアドバイス・ 前提科目等	色彩の分野、又検定による資格はあらゆる分野（ファッション、インテリア、フラワー、ブライダル、メイク、フード関連、CG等）でますますその重要性が認識されています。様々な場面で色の知識をプラスしてあなたの今後に役立てて下さい。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション 色彩の基礎	講義の内容、評価方法、色彩に関する検定試験等の説明。色とは？色の不思議について、色彩の基本用語について学びます。	第9講	色彩心理Ⅱ	色の錯視など知覚的效果について学びます。
第2講	色の表示方法Ⅰ 表色系①	色を表す体系について学びます。特に色彩調和に適しているPCCSについて学びます。	第10講	色彩心理Ⅲ	色彩心理の応用（配色実技演習他）
第3講	色の表示方法Ⅱ 表色系②	引き続きPCCSについて、PCCSの特徴的な概念ヒュートーンシステムについて学びます。	第11講	色彩調和 配色Ⅰ	配色の基本的な技法、配色用語について学びます。
第4講	色の表示方法Ⅲ 色名	色を伝える最も簡単な方法、色名について学びます。	第12講	色彩調和 配色Ⅱ	第11講で学んだ配色用語について、配色実技演習を行います。
第5講	光と色Ⅰ	色を見るために必ず必要となる「光」について学びます。「光」とは？、又照明についても学びます。	第13講	ファッションの色彩	ファッションと色、ファッションビジネス、ファッションコーディネートにおける色彩又、パーソナルカラーについても学びます。
第6講	光と色Ⅱ	引き続き「光」について、光が見せる様々な現象について、又色を見るために必ず必要となる眼のしくみについて学びます。	第14講	インテリアの色彩	インテリアのカラーコーディネーションについて学びます。
第7講	混色について	色を作り出す混色の理論について、又私達の身近なところで応用されている混色の技術について学びます。	第15講	定期試験	第1講から第14講の学習内容での試験となります。（主に選択問題、一部筆記問題有）
第8講	色彩心理Ⅰ	色が人間に与えるイメージや心理的效果、又視覚的效果について学びます。	評価方法		出席（授業態度を含む）10% 演習課題 30% 定期試験 60%
備考 (関連する資格・試験等)		文部科学省後援色彩検定（AFT）3級 東京商工会議所カラーコーディネーター検定3級 色彩技能パーソナルカラー検定 モジュール1			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
文部科学省後援色彩検定対策 公式テキスト3級編 (社)全国服飾教育者連合会（AFT）監修 AFT色彩検定 ワークブック3級編 実技演習にて 新配色カード199b 日本色研事業(株) 使用			カラーコーディネーター入門 色彩 改訂増補版 日本色研事業(株) カラーコーディネーターのための色彩学入門 日本色研事業(株) はじめてのパーソナルカラー 学習研究社		